



令和7年度

字 小だより

(5月号)

令和7年5月1日
かほく市立宇ノ気小学校
TEL 283-0014
校長 榎 千穂子

三つの幸せ

若葉が一層色鮮やかな季節となりました。

新学期がスタートして約4週間が経ちました。子供たちはそれぞれに目標をもって、意欲的に毎日を過ごしています。1年生も、少しづつ学校生活に慣れ、元気な声を教室に響かせています。

昨日は、全校集会があり、子供たちに「三つの幸せ」の話をしました。

一つ目の幸せは、「もらう幸せ」です。何かをしてもらったときに感じる幸せのことです。してもらって当たり前という気持ちでは「もらう幸せ」に気付くことはできません。「もらう幸せ」に気付くことで、感謝の気持ちを育てることができます。

二つ目の幸せは、「できる幸せ」です。できなかったことが練習してできるようになったとき、一人でもできるようになったときなどに感じる幸せです。途中で投げ出したり、あきらめたりしては感じることができない幸せかもしれません。「できる幸せ」に気づくことで、「やればできるようになる」と自分に自信をもつことができます。

三つめの幸せは、「あげる幸せ」です。誰かの役に立つことで感じることができる幸せです。「あげる幸せ」は、良いことをした人もされた人も幸せになるので、幸せが2倍、3倍にもなるという最高の幸せです。本校の子供たちは良いことを進んで行おうとする子が多く、いろいろな場面で「あげる幸せ」を感じます。

今月も、子供たちが「三つの幸せ」を感じながら安心して学校生活を送れるように様々な活動に取り組んで参ります。どうぞご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。



授業参観 4月23日（水）

新しいクラスになり、どのクラスも落ち着いて学習に取り組んでいます。今年度初めての授業参観では、緊張の中にもそれぞれにがんばる子供たちの姿を見ていただけではないかと思っています。お時間つくってご来校いただきありがとうございました。

また、PTAの皆様には、受付、駐車場の誘導などでご協力をいただきました。

重ねて感謝申し上げます。
ありがとうございました。



地域訪問

5月8日（木）9日（金）

ご自宅の場所を確認させていただくためですので、特に在宅される必要はありません。懇談をご希望される場合は担任にご連絡ください。



「避難訓練」について

2024年元日に発生した能登半島地震を受けて、学校でも避難訓練の重要性を再認識し、昨年度も訓練を行ってきました。しかし、緊急地震速報や非常ベルの音などに恐怖を感じたり、震災の話になると涙を流す児童もいたりと、震災前に行ってきた休み時間中の予告なし訓練は行わず、非常ベルを鳴らさない、授業者引率のもとでの訓練や教室での指導にとどまっていました。

けれども、いつ、どこでどのような災害が起きるか分かりません。今年度からは自分で自分を守る力を身に付けるために、予告なし訓練を取り入れたこれまでの訓練に戻していくたいと考えております。訓練において配慮が必要な場合は、担任までご連絡ください。

なお、第1回目の訓練は、5月29日（木）に行う予定です。